

東京都立
一橋高校
の取り組み
— 取り出し社会編

—
—◇—
小川 郁子

4-1 取り出し社会：科目としての位置づけ

1. 取り出しor在籍の判断基準→日本語力(学力ではない)
 - ・在籍の授業を日本語で理解困難、目安：滞日5年程度まで
 - ・1年間継続、翌年の取り出しor在籍は多文化委員会で検討
2. 教科の学びの保障=生命線
 - ・生徒の日本語力の状況に配慮した教科指導を工夫する。
3. 単元・進度→教科で協議
 - ・学習指導要領に沿って、在籍と合わせることを原則にする
4. 考查問題・評定は取り出し独自に行う。
 - ・新カリ：考查・ルーブリックを在籍とそろえて、と教科から要望

4-2 取り出し社会：授業の配慮＝在籍との違い

1. 授業言語：「やさしい日本語」、初級日本語レベルの範囲で
2. シラバス：項目精選、内容簡略化
 - ・複雑・詳細な内容は伝える手段がない。授業の進みが遅い
 - ・中学校の社会が未習/未理解→中学校の内容を到達目標に
 - ・彼らにとって必要/有益な学びは何かを考える
 - ・宗教・文化・外国籍/在留資格への配慮（特に公民的分野）
 - ・日本についての知識が乏しい→情報・知識の補足をする
3. 社会科の内容が学べれば、使用言語は何でもいい
4. JSL授業の役割：日本語力もつける：発言, 情報検索, 語彙, 漢字

4-3 取り出し社会：授業の工夫Ⅰ：情報取得と把握

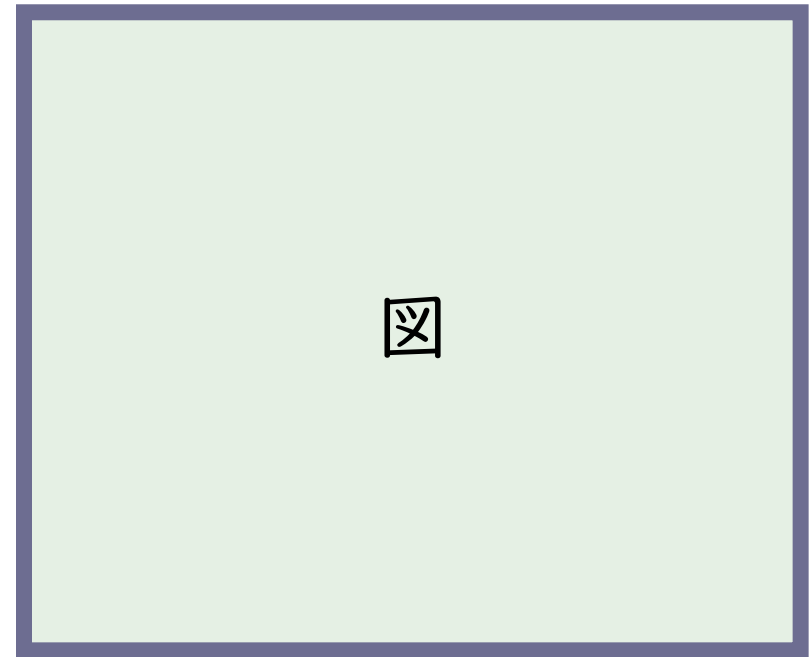
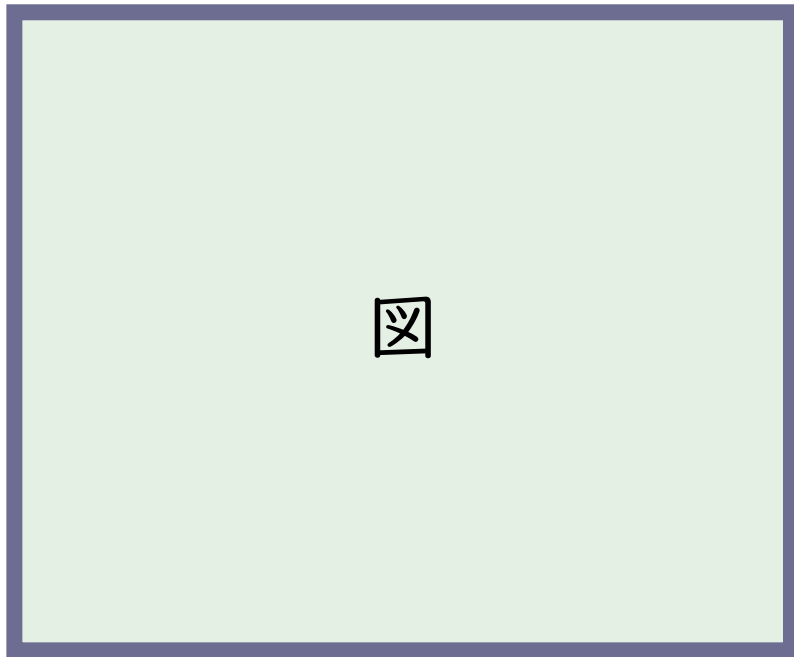
1. **視覚情報**（写真/図）を多用し、状況の概略を把握する
2. **ワークシート**を用意する。
 - ・ **ルビ**をふる、英語・中国語の**語彙補充**をする
 - ・ 単語の書き込み、**自分の意見を書く欄**を作る
 - ・ ワークシートに基づき、**考査問題**を作成する
3. **白地図**学習
 - ・ 世界の地名の日本語表記を知る、**位置の確認**
 - ・ 日本の地名、**地図で位置を知る**
4. **漢字**：学習の文脈で読み/書きのワーク/テストを毎回実施

視覚情報の例(1) 概念は図で、対比的に

資本主義

と

社会主義



「新訂資料カラー歴史」浜島書店(2018) p.121「世界の工場」イギリスのページの図を用いて

視覚情報の例(2):人物は厳選し、常に写真とセットで

がいこく い ひと
外国へ行った人
おおくぼ としみち
大久保 利通

のこ
日本に残った人
さいごう たかもり
西郷 隆盛



ワークシート の例

- ・初級の日本語
- ・ルビをつける
- ・難しい語彙に
英語, 中国語
- ・意見を出しあう
→自分で書きこむ
- ・教科書
→情報検索読み
- ・波線→白地図
- ・下線
→漢字読みテスト

さんぎょうかくめい げんだい せかい う
→ 産業革命は現代の世界が生まれたきっかけ契機 trigger

- before ↔ after
1. 家^{いえ}で手^てで^{つく}作る ⇔ 工場^{こうじょう}factory で^{きかい}機械^{machine}で^{つく}作る
 2. () ⇔ 鉄道^{てつどう}railroad や 車^{くるま}を使う
 3. 農村^{のうそん}agricultural district に住^すんでいる ⇔ 都市^{とし}city ができる
 4. 太陽^{たいよう}の時間^{じかん}と 天気^{てんき}によって、働^{はたら}いたり休^{やす}んだりする ⇔ ()
 5. 地域^{ちいき}の人^{ひと}local people はみんな知^しっている ⇔ ()

★さんぎょうかくめい
産業革命ってなに?

さんぎょうかくめい てんがい
p111 【産業革命の展開】Development of the Industrial Revolution

はじめた国: () いつ? () せいきこうはん
世紀後半

きっかけ契機 trigger

アジア貿易^{ぼうえき}で買ったインドの () は 軽くて美しい = 人気商品^{にんきしょうひん}

①自分の国で作り^{つく}たい → インドより安く作り^{つく}たい

popular products

②道具^{どうぐ}の改良^{かいりょう}improvement 前よりいい道具^{どうぐ}tool

いと つむ
・糸^{いと}thread を紡^{つむ}ぐ spinning 道具

めの お
・布^{めの}cloth を織^おる weaves 道具

漢字の読みテストの例

(ワークシートに対応し、同じ文脈で読む)

p 7 ←

17. 産 業 革 命 the Industrial Revolution から現代の^{げんだい}世界が生まれた。

←

←

18. 太 陽の時間と天 気によって、働いたり休んだりする←

←

←

19. インドの^{めんおりもの}綿織物は軽くて 美しい。←

←

←

20. 道 具 tool の改 良 improvement が始まった。←

←

4-3 取り出し社会：授業の工夫2 母語の活用

1. 座席：半円型に座る。母語で助けあい。意見交換しやすくする。
2. スマホを活用
 - ・わからないことはすぐに母語で調べて確認する。
 - ・言いたいことが日本語で言えないとき、機械翻訳を使う
3. レポート（夏休みの宿題）
 - ・母語で情報検索し、母語でまとめる
4. 反転授業：ルビ付き日本語と母語訳の予習プリント配付、
予習プリントで、基礎知識・既有情報をそろえる

話し合い、助け合いがしやすい座席配置

(コロナ減少後は、半円形に座り、パワーポで見せる)

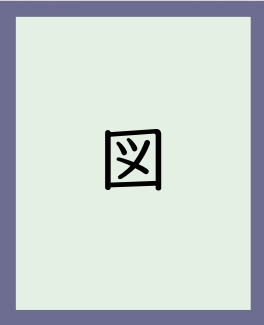


レポートは母語で情報検索、母語でまとめる

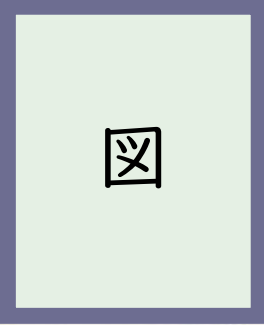
私の国の地球環境問題
Global environmental problems in my country
我国的全球环境问题

1年(17)組 名前()

私の国が今困っている問題

 Air pollution is one of the main problem for Global warming. Nepal has a major problem of Air pollution. There are a lots of old vehicles running daily. Old Trucks, Buses, Rickshaw(TAXI) are creating air pollution in major amount. Air pollution is creating problems by carrying harmful diseases, Respiratory problem,etc.



私の国が今取り組んでいること

 Electric Rickshaws are new kind of Taxi which is runs fully by electric. It helps to reduce air pollution. Recently these Rickshaw are one of the major transportation for people. Old buses and Old trucks are being banned by new law. Factories with air purifier are banned. Electric train's is in process which will reduce a major amount of vehicles which helps to control air pollution.



私の国の地球環境問題
Global environmental problems in my country
我国的全球环境问题

1年(17)組 名前()

私の国が今困っている問題

私の国が今取り組んでいること

反転学習

江戸時代は、
「こんにちは日本の歴史」(多言語)で
基礎知識を確認

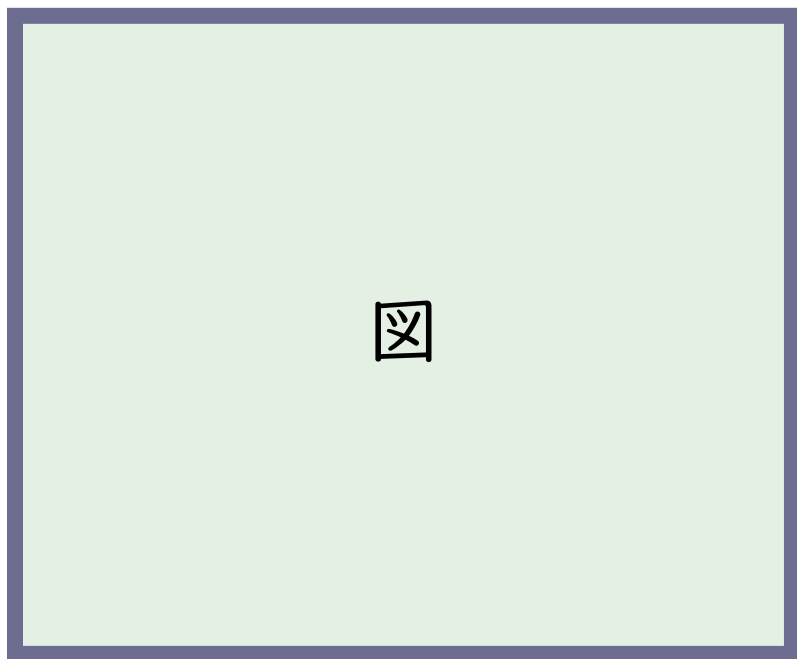


図

「こんにちは日本の歴史」
ダウンロード教材を使用

反転学習：同じ基礎知識からスタートするために

2006年度使用開始の中学校歴史教科書
東京書籍「新編新しい社会歴史」P126より



同じ教科書の英語訳・中国語訳を使用

JE日本理解のための情報発信ページカレイドスコープ
「中学校社会科用文部科学省検定済教科書多言語翻
訳サイト」(株)ジャパンエコー社より

(現在はこのサイトはない)

母語で内容を理解し、予習課題に解答する

予習問題に答える（成績に入れる）

「
れきしそугоう よしゆう
歴史総合 予習プリント（1）産業革命Industrial Revolution 工业革命←
さんぎようかくめい

（ ）年（ ）組 名前（ ）←

1. インドの綿布はどんなところが好評でしたか。←
めんぶ こうひよう

What was popular about Indian cotton cloth? 印度棉布流行什么? ←

（ ）←

2. イギリスで安い綿布が大量生産できるようになった理由は何ですか。←
やす めんぶ たいりようせいさん りゆう

Why is it possible to mass produce cheap cotton cloth in the UK? ←

为什么在英国可以大量生产廉价的棉布? ←

（ ）←

3. 最初にできた鉄道を動かした力は何でしたか。（ ）←
さいしよ てつどう うご ちから なん

What was the power that moved the first railroad? 推动第一条铁路的动力是什么? ←

（ ）←

4. 19世紀のイギリスはなんと呼ばれていましたか。（ ）←
よ

What was Britain in the 19th century called? 19 世纪的英国叫什么? ←

（ ）←

5. 産業革命は、産業の変化だけではありません。もう一つは何の変化ですか。
さんぎようかくめい さんぎよう へんか なん へんか

（ ）←

今年はスペイン語版と
アムハラ語版も作成

在籍授業とのシラバス・考査問題の共通化への対応

資料:「現代社会」2021年2学期期末考査…在籍と同範囲、同テーマの問題をつくる

1. 機会費用の記述問題:理解度を正確に問うため、問題文の焦点化、簡易化を行った
2. 需要供給曲線:文中語彙の選択問題は短い文で。既習日本語文法の範囲で問題文作成
3. 需要供給曲線のシフト:どのような時にシフトが生じ、どうシフトするか、

同じ理解を問うために、例を具体的に示し、文字によらないで図によって判断する

追加:

取り出し授業では、2021年秋「衆議院議員選挙」の実施タイミングで、

日本の議会政治を扱った。資料の読み取り、結果の意味については、授業時間に、母語別グループで、議論し、まとめを行った

4. 日本語指導との連携・関連付け

1. 自由選択「日本語」の授業との連携

- ・ 授業内容に関する直接の連携はしていない。

2. 取り出し生徒に関係する授業者（国語4、社会3、日本語1）同士の連携

- ・ 講師室で、同じ担当生徒についての情報交換をしている
- ・ 国語と社会は関連する内容があるが、計画的連携はしていない。

例：水の東西、ワンダフルプラネット、羅生門、政治の本質など

3. 社会科の学びに必要な日本語文法は、内容の前に日本語を扱う

例：人間らしい生活、気温が高くなる、教育を受けさせなければならない

※ 「現代社会」では日本語と社会の連携がやりやすかったが、歴史では困難

今後の課題

1. 一般教科教員に、外国につながる生徒理解の研修を
→日本語力と学力の違い、母語の力への理解、留学生との違い、
生徒の文化背景の理解、教科を学ぶ日本語力への理解
2. 「取り出し授業」を文科省として位置付けて
→指導要領上の目的を踏まえ、取り出し独自のシラバス、教材選定と評価を
3. 一般教科教員にユニバーサルデザインについての研修の機会を
→どの教員でも取り出し授業を担当できるように、教科内での継承を
4. 高校における日本語指導担当者に、JSLカリキュラムの研修の機会を
→日本語学校の授業とは違う、高校生のための日本語の授業を考える
5. 「特別の教育課程」実施を機に、担当者の異動で壊れない支援体制づくり

ありがとうございました。

ぜひ、情報共有をしていきましょう。